"MRI に係る問診・同意・安全確認に関するアンケート"のお願い

『趣旨』

日本国内では、国民皆保険制度の下での高度な医療提供によって、植え込み型デバイスを植え込んだ患者が増加しています。

従来、植え込み型デバイスに対する MRI 検査は禁忌とされてきましたが、体内金属に関する知見の蓄積や条件付き MRI 対応デバイスの登場により、これらを植え込んでいる症例の MRI 検査が増加しています。しかし、体内金属の発熱による熱傷や、条件付き MRI 対応デバイスの機能停止によるリスクもあることから注意深く MRI 検査を行う必要があります。

一方、これらの症例の MRI 検査に際しての問診・同意・安全確認は各施設が独自に定めており、 統一した問診・同意・安全確認はされていません。そこで、条件付き MRI 対応デバイス植え込み症 例の MRI 検査に係る問診・同意・安全確認の実態を調査します。

本研究は、条件付き MRI 対応デバイス植え込み症例の MRI 検査に係わる問診・同意・安全確認の実態を明らかにすることを目的とします。また、医師などが条件付き MRI 対応デバイス植え込み症例の MRI 検査に関与する際の問診・同意・安全確認の負担軽減を目指す資料作成を目標とします。

なお本研究は、2020年度日本磁気共鳴専門技術者認定機構の研究助成を受け行っています。 上記目的に賛同しご回答いただければ幸いです。アンケートの回答は統計的に処理、匿名化され特定の個人・施設が識別できる情報として、公表されることはありません。また、利益相反はありません。ご協力をよろしくお願いいたします。

アンケートに回答いただけなくとも不利益を被ることはありません。

このアンケートは、<u>インターネットによる回答方式</u>を採用しております。磁気共鳴専門技術者認定機構ホームページ内に回答フォームを設置します。下記のリンク先のグーグルフォームに入力してお答えください。また、右記の QR コードからもアクセス可能です。

https://forms.gle/ouLpm9pUi5jdxzX17

所要時間は10分程度です。

*アンケートは、1 施設 1 回答でお願いいたします。 アンケート締め切り 2021 年 4 月 22 日

*主任研究者 山形県立新庄病院 矢部邦宏 0233-22-5525, yamagata.mr.tec@gmail.com 分担研究者 国立病院機構宮城病院 立石敏樹

JCHO仙台病院 星由紀子 熊本大学病院 森田康祐 東京大学大学院 五月女康作 山形県立新庄病院 吉田直人 新潟大学医歯学総合病院 金沢勉 社会医療法人高清会高井病院 土`井司